

JBA 公認 A 級・B 級・C 級・D 級コーチの資格において、何らかの理由により指定の期間内に更新手続きが出来なかった場合やリフレッシュポイント未取得等で資格が失効になった場合、資格失効者の資格復活基準（コーチ登録規程第 11 条）を満たしていれば、一度に限り、資格の復活（再登録）を認めています。

■ 復活申請（再登録）の対象となる方

資格失効者の資格復活基準（公認コーチ登録規程 第 11 条）
<p>1 資格の復活について、次の条件を全て満たす者について認める。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 資格有効期限を過ぎて 4 年以内の者であること (2) J B A 又は都道府県協会の定めるリフレッシュ研修を受け、必要なポイントを獲得している者 (3) 都道府県協会が今後の活動において、その指導者を特に必要と認める者であること (4) 資格有効期限が切れた後も指導活動を継続しており、指導者として引き続き積極的に活動し、スポーツの普及・振興に貢献できる者であること
<p>2 資格の復活について、次の条件に該当する者は、資格の復活は認めない。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 本人の意思により資格を放棄した者 (2) 第 10 条（1）により資格を取り消された者 (3) 過去に資格復活申請を行ったことがある者
<p>3 資格有効期限を過ぎて 4 年以上経過している者でも次の条件に該当した場合、特例として資格復活を認めることがある。その場合、証明するものを添付すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 長期にわたり海外に滞在していた場合 (2) 長期にわたり入院あるいは社会復帰するためにリハビリテーションをしていた場合 (3) 介護、出産などの理由により、所定の期間に登録を更新することができなかった場合 (4) その他 J B A が特に認めた場合
<p>4 資格復活に際し、審査料として 5,000 円を徴収する。但し、有効期限切れ後 1 年以内の者は徴収しない。</p>

■ 再登録期間

2018 年度の再登録については、以下の通り受付期間を設けます。但し、申請手続き完了日によって、認定日（再登録日）が異なります。10 月 16 日～3 月に申請を行なった場合は翌年度の登録になります。

また、JBA の認定後は、締切日までに登録手続き（登録料の納付を含む）を完了してください。万が一、登録手続きが完了しなかった場合は、申請が取り消され、再度申請手続きを行なっていただくこととなります。

申請受付期間(審査料納付)		審査期間	認定日	登録手続き(登録料納付)	
【本人→PBA】	【PBA→JBA】				【JBA】
第 1 回	3/1～5/15	～5/31 必着	6 月上旬	6/15 頃	認定日～6/30
第 2 回	5/16～10/15	～10/31 必着	11 月上旬	11/15 頃	認定日～11/30
第 3 回	10/16～2/10	～2/28 必着	3 月	4/1 頃	認定日～5/31(予定)

※補足：PBA＝ライセンス失効前に所属していた都道府県バスケットボール協会、JBA＝日本バスケットボール協会

■ 再登録手続きの流れ

事前準備	詳細
TeamJBA での登録状況の確認 ※「受講資格」の取得	TeamJBA(会員登録管理システム)メンバーTOP よりマイページにログイン後、登録内容「チームへの加入申請/役職・資格の登録」にて、登録状況が「受講資格」になっているか確認する。 【TeamJBA メンバーTOP】 http://bit.ly/jba-membertop ※受講資格になっていない場合は、失効前に所属していた都道府県協会の『受講資格 加入コード(7桁)』を入力し、コーチ受講資格を取得する。
リフレッシュポイント取得 (2ポイント以上)	●リフレッシュポイント未取得の場合 JBA 又は都道府県バスケットボール協会の定めるリフレッシュ研修を受講し、復活に必要なポイント(2ポイント以上)を獲得する。 ※リフレッシュ研修への申し込みは、TeamJBA マイページにログインし、「講習・研修会一覧」より行なってください。
手続きの流れ	詳細
① 書類の準備	JBA 公式ホームページより、「JBA 公認コーチライセンス 再登録申請書」を入手し、必要事項を記入する。 ※記入漏れがないようにし、必ず捺印をしてください。 【JBA 指導者ページ】 http://www.japanbasketball.jp/coach
② 審査料の納付	ライセンス失効前に所属していた都道府県バスケットボール協会に、審査料 5,000 円を納付する。(*1) ※審査料の納付先は都道府県バスケットボール協会にご確認ください。
③ 申請書類の提出	「①再登録申請書」と、「②審査料の振込証明書類(*1)」の上記2点を、所属の都道府県バスケットボール協会へ提出(郵送)する。 ※申請書類は都道府県協会経由で JBA に提出となります。
④ JBA 審査・認定	JBA での審査後、都道府県協会と本人へ審査結果を通知します。 ※本人へは TeamJBA で登録されているメールアドレスへ通知します。 ※JBA からの通知前に⑤の手続きを行なわないようご注意ください。
⑤ TeamJBA 登録手続き	JBA 認定後、TeamJBA マイページにログインし、所属先の「昇格申請(指導者)」より、登録手続き(申請)を行なってください。(*2) 【TeamJBA メンバーTOP】 http://bit.ly/jba-membertop
⑥ 登録料の納付	都道府県協会の承認後、登録手続き完了日までに、JBA へ登録料を納付する。(*3)
⑦ JBA 登録証の送付	登録料納付後、翌月中旬頃に、JBA 公認コーチライセンスの登録証が届く。(登録証が届くまでは PDF 版を印刷してご活用ください。)

(*1) コーチ登録規程第 11 条に則り、コーチライセンスの有効期限切れ後、1 年以内(有効期限が 2018 年 3 月 31 日の方が対象)の場合は審査料の徴収はありません。

(*2) TeamJBA で登録手続き(申請)を行ってから都道府県協会の申請承認が下りるまでに、1 週間ほどお時間がかかりますので、JBA 認定後はすぐに登録手続きを行なってください。

(*3) 年度の途中で復活申請(再登録)を行なった場合も、登録料は 1 年分がかかります。

JBA公認コーチライセンス 再登録申請書

コーチ登録規程第11条に基づき、下記の通り資格の再登録申請をいたします。

■申請者情報

1. 氏名(ふりがな)		2. 性別		3. 生年月日	
印		男 ・ 女		年 月 日 (歳)	
4. 住所				5. 所属都道府県	
〒					
6. メールアドレス				7. 電話番号(日中連絡が取れる連絡先)	
@				- -	
8. 再登録申請資格名			9. 登録番号(有効期限切れの場合は以前の登録番号)		
JBA資格名		JBA公認 級コーチ	JBAメンバーID(9桁)		
日本スポーツ協会資格名		バスケットボール	日本スポーツ協会登録番号(7桁)		
10. 有効期限(有効期限切れの場合は失効日)					
JBA資格		年 月 日		日本スポーツ協会資格 年 月 日	
11. 再登録申請理由 ※資格再登録申請をする理由について具体的に記入してください。(100字以上必須)					
100字					
13. 審査料(支払日を記入の上、チェック印を入れてください)					
<input type="checkbox"/> 失効してから1年未満の為、審査料なし					
<input type="checkbox"/> 失効してから1年以上～4年以内の為、都道府県バスケットボール協会に審査料5,000円を支払い済み (※証明書類を添付すること)					
				【入金日】 年 月 日	

■都道府県バスケットボール協会 指導者養成委員長 記入欄

① 資格失効期間		② リフレッシュポイントの取得状況	
1年未満 ・ 1年以上～4年以内		2ポイント以上 取得済み ・ 未取得	
③ 都道府県協会が特に必要と認めるか		④ 失効後の指導者の実績	
はい ・ いいえ		あり ・ なし	
⑤ 再登録申請を必要とする事由(該当するもの○印をつけてください。(4)その他の場合は理由を記入してください)			
(1) 長期海外滞在		(2) 長期入院あるいは社会復帰するためにリハビリテーション	
(3) 介護、出産などの理由により、登録を更新出来なかった為		(4) その他 ()	
⑥ 審査料(支払い状況を確認の上、チェック印を入れてください)			
<input type="checkbox"/> 有効期限(失効日)してから1年未満の為、審査料なし			
<input type="checkbox"/> 失効してから1年以上～4年以内の為、都道府県バスケットボール協会に審査料5,000円を支払い済み (※証明書類を添付すること)			

上記の者の再登録申請を認めます。

年 月 日

バスケットボール協会 指導者養成委員会委員長

印

■日本バスケットボール協会(JBA) 記入欄

過去の登録状況等の確認			
<input type="checkbox"/> 再登録の条件をすべてみなしていることを確認済み		【承認日】 年 月 日	